

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月25日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	大浜 一郎(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) 令和8年度沖縄振興予算概算要求について			
ア 目玉事業に位置づけされたGW2050への知事の評価について			
イ 沖縄こどもの貧困緊急対策事業の経年の課題整理と具体的成果について			
ウ 予算概算要求額における知事の実績と成果について			
(2) 揮発油税暫定税率廃止議論に伴う現行軽減措置への影響について			
(3) 特定利用空港・港湾指定に県が合意しない理由について			
(4) 宿泊税導入に係る離島住民負担軽減への詳細な取組について			
(5) 尖閣諸島及びフィリピン等南シナ海域における中国の大規模な海洋膨張戦略、領土拡大志向に対する知事の地域外交姿勢からの見識について			
(6) 百条委員会において県DCオフィスに係る疑義や違法性が疑われる案件が山積している実状に対する知事の行政的、政治的責任について			
2 八重山地域の課題について			
(1) 旧八重山病院跡地利用における民間病院移設に係る行政手続等の進捗について			
(2) 竹富町離島航路運賃サーチャージ高騰に対する早急な島民負担軽減策について			
(3) 与那国町の医療体制への県の具体策について			
3 我が会派の代表質問との関連について			

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月25日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	島袋 大(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 令和8年度沖縄振興予算概算要求について</p> <p>(1) 全体評価について</p> <p>2 令和7年度補正予算について</p> <p>(1) 今後確実に行われる補正予算の取組について</p> <p>3 安和栈橋における事故対応について</p> <p>(1) ラバーポールの一般的な設置目的について(県警)</p> <p>(2) 事故後、何件か同じ事故になりかねないことが起きたそうだが状況を伺う。(県警)</p> <p>(3) ラバーポールの設置理由について(土建部)</p> <p>4 和牛繁殖農家の支援について</p> <p>(1) 令和7年2月に沖縄県肉用牛繁殖経営再興プランを策定しているが、今現在農家への説明等プランの進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 沖縄県和牛子牛生産者緊急支援事業の保証基準価格が55万円とあるが、現在の損益分岐点の価格に変更し農家を支援する考えはないか伺う。</p> <p>5 県立高校について</p> <p>(1) 制服の夏場対策について、前回の質問からの進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 通学バス遅延、延着について、各高校の対応を伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月25日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	高橋 真(公明党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 令和8年度沖縄振興予算の取組について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 予算獲得の見通しについて</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 県並びに市町村の公共事業への影響について</p> <p>(2) 沖縄県の最低賃金が1023円に引き上げられた。県の各事業への影響と対応方針について、県知事として見解を伺う。</p> <p>(3) 中城湾港「泡瀬地区」開発事業において、知事は本年、就任後初めて現地を視察し、さらに潮乃森ビーチフェスタのオープニングセレモニーに初めて参加し、「予算を傾注する」と発言されたと承知している。この発言の意図する内容を伺う。</p> <p>2 備品など公有財産の管理の在り方について</p> <p>(1) 今年度より備品基準額が10万円以上に引き上げられたことにより、備品点数と金額はどう変わったのか伺う。</p> <p>(2) 令和6年度の亡失点数が最多の農業研究センターにおいて、一番高額な亡失備品とは何か。取得時期、亡失要因を伺います。</p> <p>(3) 内部統制の在り方について伺う。</p> <p>3 県総合体育館の機能改善について</p> <p>(1) 体育館床全面改修事業の経過について</p> <p>(2) 天井雨漏り等の老朽化への対応について</p> <p>(3) 空調設備の設置について</p> <p>(4) バリアフリー化の推進について</p> <p>(5) 第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会に向けた整備方針について</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月25日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	系数 昌洋(公明党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 離島過疎地域対策について</p> <p>(1) 宿泊税が導入される見込みだが、離島からの通院に伴う宿泊への対応を問う。</p> <p>(2) 離島過疎地域住民の読書環境を整える支援を行うべきである。見解を問う。</p> <p>(3) 離島過疎地域でのEV車等導入事業の進捗と課題を問う。</p> <p>2 交通政策について</p> <p>(1) 鉄軌道導入計画の進捗と実現可能性についての見解を問う。</p> <p>(2) 那覇市のLRT導入計画への県の対応と事業化見通しへの見解を問う。</p> <p>(3) 公共交通としてのバス交通について、県の課題認識を問う。</p> <p>3 御茶屋御殿の復元について 那覇市、県、国で構成するワーキンググループにおける検討状況の進捗と課題を問う。</p> <p>4 ストーカー対策について 県警におけるストーカー事案の相談件数と対応を問う。あわせて、川崎市ストーカー事件の捜査対応の検証報告を踏まえた体制構築について問う。</p> <p>5 性暴力から子どもを守る対策について 児童の盗撮やわいせつ行為などの疑いで教員が逮捕される事件が各地で相次いでいる。教育現場の信頼や安全性を損なう卑劣な行為であり断じて許されない。県内における状況と対応について問う。</p> <p>6 政治倫理の確立について 地方政治における政治倫理の確立が求められている。県は政治倫理やハラスメントに関する包括的なモラル条例を制定すべきと考えるが見解を問う。</p> <p>7 災害対策について 全国各地で記録的な豪雨災害が相次いでいる。県は昨年の北部豪雨災害を受けて、どのような検証を行い対策の改善を行ったのか問う。</p> <p>8 県営住宅について 今年度の県営住宅の募集状況と、空き家解消に向けた取組を問う。</p> <p>9 松くい虫対策について 久米島町の五枝の松が枯死し、国の天然記念物指定が解除される見通しとなった。これまでの対策の総括と今後の対応を問う。</p>			

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月25日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	上原 章(公明党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) ハワイ移民125周年・ハワイ沖縄姉妹提携40周年・ハワイ沖縄センタ - 35周年の記念式典等に参加された知事の見解と、今後のハワイ州及び県系人の皆さんとの交流について伺います。			
(2) 世界のウチナンチュの心のよりどころとなる「世界のウチナンチュセンター(仮称)」の設置について取組を伺います。			
(3) 「宿泊税」導入に伴い、離島の住民が通院などで宿泊を要する際の負担軽減策として、渡航費や宿泊費の補助拡充を検討するとしているが、これまでの実績と拡充について伺います。			
(4) 台風8号の影響を受け、記録的な大雨が大東島地方を襲い、甚大な被害をもたらしました。被害状況と復旧支援の取組を伺います。あわせて今回の被害について降水量が観測史上1位とのこと、今後の対策として地元からの県への要望及び対応を伺います。			
(5) 県内のシルバー人材センターは様々な取組を推進し、地域社会に大きく貢献しています。沖縄県シルバー人材センター連合から県に支援の要望があるが、同センターについて知事の評価及び支援強化について伺います。			
2 福祉・医療行政について			
(1) 介護保険について、県及び県内36首長が、担い手や財源不足等を理由に介護保険サービスの提供体制に「危機感がある」との調査結果がありました。知事の見解と課題及び対策を伺います。			
(2) 県内の市町村が所管する公的な福祉施設(相談事業・日常生活自立支援事業、健康教室等)が老朽化し、財源不足で改修・建て替えができず、サービスが提供できない事案が寄せられています。支援が必要と考えるがどうか。			
(3) 県内では、生活保護が受けられず、少ない年金で暮らす、独り暮らし、また御夫婦の高齢者が物価高騰のこの社会では生活できないと地域の民生委員や福祉施設等に相談に駆け込んでくる話を聞きました。月6万円弱の生活費のうち4万円が家賃という中で、食事・電気光熱・移動費・病院代等、どんなに計算しても生活が守られることはありません。公営団地にも入れず、民間賃貸住宅(アパート等)を選ぶしかないこの高齢者の方々に、どのようにして希望を持っていただけるのか。ぜひ御検討ください。(実態調査・家賃補助等)			
(4) 来年4月以降、医師不在の可能性のある与那国町から、医師確保の協力要請があるが、県の対応を伺います。			
3 教育行政について			
(1) 英語教育の現状、課題、対策を伺います。			
(2) 県はCEFRのA2レベル相当以上の英語力または有すると思われる生徒の割合を令和6年度まで45.5%にするとの目標を掲げていたが取組はどうか。あわせて実用英語技能検定(英検)等の検定料の助成を検討できないか伺います。			
(3) 小学校の給食費無償化実施はどうか。			

4 有機的な公共交通ネットワークの構築について

(1) 現状・課題・対策を伺います。

(2) 県内の交通渋滞による経済損失は年間約1450億円。県は公共バス利用促進のため、昨年9月、バス無料実証実験を実施したが、予算及び効果併せて今後の取組を伺います。

(3) 「次世代交通ビジョンおきなわ（仮称）」の策定の目的・内容を伺います。

5 学生時代に利用した奨学金の返済で苦しむ若者が多く、県が実施している「沖縄県奨学金返済支援事業」は大きな意義があると考えます。取組状況とさらなる拡充について伺います。公明党として、国において、返済額の一定割合を所得控除できる「奨学金減税」を新たに提唱しているところですが、知事の見解を伺います。

6 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月25日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	當間 盛夫(無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 知事の政治姿勢について

(1) 令和8年度沖縄振興予算概算要求について

- ア 沖縄振興特定事業推進費の予算額の推移と不用額の推移を伺う。
- イ 不発弾等対策事業での不用額の推移と対策、PFI事業での取扱い状況を伺う。
- ウ GW2050PROJECTSにおける航空関連産業クラスター形成促進事業のこれまでの成果と拡張整備での県経済に与える効果を伺う。
- エ 沖縄科学技術大学院大学は「強い沖縄経済」の実現に寄与するためにとあるが、これまでの成果と課題を伺う。
- オ 沖縄型スタートアップ拠点化推進事業の取組と成果、また提言した愛知県との連携の取組状況を伺う。

2 交通政策について

- (1) 沖縄本島中南部都市圏の慢性的な交通渋滞の現状と課題・経済損失を伺う。
- (2) レンタカーの車両数と事業者数の推移、協会非加盟事業者の増加等の課題・対策を伺う。
- (3) 本島中南部都市圏のバス路線について
 - ア 通勤・通学の利用者の状況と支援等を伺う。
 - イ 定時性の向上と運行効率化や利用者目線での取組状況等を伺う。
 - ウ 県・市町村の広域的な連携による方針・計画の検討と実施について伺う。
- (4) 離島の交通課題について
 - ア 久米島に就航予定の高速船オーシャンジェットへの補助金等、県の対応を伺う。
 - イ 久米島空路赤字補填補助の概要と国・県・久米島の各補助金額を伺う。

3 PFI事業による公共施設整備について

- (1) Jリーグ規格スタジアム整備等事業について
 - ア 当初整備概算建築事業費、想定維持管理費、収支計画と費用対効果を伺う。
 - イ 赤字施設から稼ぐインフラに転換しなければならない。経済効果と地域経済の活性化を伺う。
 - ウ 民間事業者からの提案提出について取組状況を伺う。
- (2) 中央卸売市場再整備事業について

ア 施設整備の方向性と事業スキームのイメージ、整備に向けての課題への取組状況を伺う。

イ 対話事業者からの要望等の取組状況を伺う。

4 道路行政について

(1) 県における道路予算推移と道路維持管理費の推移及び植栽管理費の推移を伺う。

(2) 持続可能な国際観光景観モデル事業の整備状況と官民連携体制構築の取組を伺う。

(3) 「雑草ゼロ」の達成状況と国道・県道の道路除草や清掃等の状況をどのように認識しているのか伺う。

(4) 都市計画道路龍潭線の整備状況と石張り歩道や松の植栽での課題と変更検討について伺う。

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月25日(木)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
7	17分	儀保 唯(ていーだ平和ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 選挙の投票時間の短縮について</p> <p>(1) 今年7月に行われた参議院選挙で、投票時間を繰り上げた(短縮した)離島以外の市町村はどこがあるか。</p> <p>(2) 公職選挙法では、「投票に支障を来さない特別の事情がある場合に限り」、市町村選管の判断で投票時間の短縮が可能であるが、(1)の市町村における「特別の事情」とは何か。</p> <p>(3) 今回初めて投票時間の繰上げをした今帰仁村では、これまでと違うことを知らずに投票できなかったという声がある。地域による差異で選挙の公平性に影響を与えることのないよう、県として対応すべきであると考えているがどうか。</p> <p>2 農林水産業の振興について</p> <p>(1) 現時点における沖縄県の耕作放棄地の面積を伺う。</p> <p>(2) (1)の耕作放棄地面積のうち、国頭郡区に占める割合を伺う。</p> <p>(3) 耕作放棄地の解消に向けた対策及び新規就農者への支援内容として、地主に対し、農地の賃借を奨励するような施策はあるか伺う。</p> <p>3 公営住宅の地域対応活用について</p> <p>(1) 県が管理する教職員住宅のうち、現時点における地区ごとの入居率と空いている戸数は幾つあるか。</p> <p>(2) 過去5年間の北部地区の入居率はどれくらいか。北部地区の入居率が低くなっている原因は何が考えられるか。</p> <p>(3) 教職員住宅は、僻地学校等に勤務する教職員の使用が前提ではあるが、使用されないまま放置されている状況が長期間続くと、建物自体も荒廃するおそれがある。教職員以外の者への入居貸付け(目的外使用)を推進し、柔軟に県の資産を活用することが北部地区の住宅不足の問題解決にも役立つと考えるが、県の考えを伺う。</p> <p>4 教育行政について</p> <p>(1) 県内の小学校、中学校、高校における不登校の生徒数を伺う。</p> <p>(2) 県は、不登校の原因について、様々な理由がある中で、多くの生徒に共通する原因を把握しているのか伺う。</p> <p>(3) フリースクールを利用している生徒や保護者、民間施設に対し、その実態やニーズを把握するための公的調査を実施するよう求める陳情が出されている。県は、子どもたちが登校できる魅力ある学校づくりをしていくに当たっても、不登校の生徒や保護者、フリースクール等の施設からの意見を取り入れることが重要だと考えるが、県の考えを伺う。</p> <p>(4) 既に県が行っているフリースクールや定時制高校に通学する生徒への支援制度について、いかなる周知方法を取っているか伺う。</p>			

5 離島における介護人材の確保

- (1) 離島の介護施設を運営する事業者からは、介護人材を確保するため特定技能外国人を1人雇うと、登録会社に1人当たり3万円の登録料を支払うことが負担であるという声がある。背景には、離島の施設利用者は低所得者が多く、利用料金を値上げすることが難しいという事情もある。特定技能外国人の登録料を県が補助することができないか。

6 私宅監置遺構の保存・活用について

- (1) 精神障がい者を隔離した私宅監置制度により、多くの人が甚大な人権侵害や被害を受けたが、その実数や態様について公的な調査や検証、総括は行われているか。
- (2) 沖縄県北部に残る私宅監置遺構について、今年2月の定例会における平良識子議員の質問に対し、県は「私宅監置遺構の保存については、当該監置所跡が私有地にあることから、現在、遺族等の意向確認を進めている」と述べている。しかし、この問題は、家族自身も周囲から差別や偏見を受けるおそれがあり、公に声を上げにくいのが現状である。患者の家族個人の責任が問われないような環境づくりが行政として求められていると思うが、県の考えを伺う。

7 辺野古新基地建設について

- (1) 死傷事故があった安和棧橋では、抗議行動をする市民と工事業者の間では、抗議者が安和棧橋前の歩道を渡り歩いたらダンプカーを1台出すというルールがあった。昨年6月定例会における警察本部長の答弁でも「事故当時、現場に警察官はいなかった」と認めており、現場に問題はなかった。しかし、新聞報道では、沖縄防衛局が工事を早急に進めようとするあまり、ダンプカーを2台出させるというような現場のルールとは異なる危険な運行を指示していたという指摘がある。発注者である沖縄防衛局には、工事を安全に進める法律上の義務があるが、沖縄県警は、本件事故に関する捜査において、沖縄防衛局の責任追及をしたのか伺う。
- (2) 今年8月、辺野古住民が提起した国の設計変更手続の取消を求めた訴訟において、住民の原告適格を前提として、辺野古埋立ての違法性について裁判所の実質的な判断がされる可能性が出てきたが、これに対する知事の考えを伺う。

一般質問通告表

令和7年第5回沖縄県議会(定例会)

09月25日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	瀬長 美佐雄(日本共産党沖縄県議会議員団)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 今年の平和宣言で掲げた沖縄の果たす役割が重要性を増し、その実現が期待されている。進捗状況と決意を問う。</p> <p>(2) 6・24平和シンポは、国連の取り組む平和構築と沖縄県の地域外交が平和構築の本流であり、核抑止力論等の誤りを共有できた意義は大きい。今後、この成果をどう生かすか問う。</p> <p>(3) 戦後80年事業の進捗と成果を問う。</p> <p>(4) 恒久平和に貢献する万国津梁会議の知事への提言書の内容、今後の取組を問う。</p> <p>(5) 日米共同実動訓練「レゾリュート・ドラゴン」が強行されている。81年前、沖縄で日本軍による軍事演習が行われ、沖縄が捨て石とされた歴史を想起すべき。昨年の日米の机上演習では「核の脅し」を米軍に要請したとされ、その訓練の延長線で沖縄を戦場に見立てることに県民は怒りと危惧を感じている。同訓練の中止、反対をすべき。見解を問う。</p> <p>(6) 中国を念頭に軍拡と実戦訓練の激化で、県民は戦場となる不安を高めている。日本政府と中国が2008年に結んだ「日中共同声明」を双方が守ることが重要ではないか。見解を問う。</p> <p>(7) 今年7月の参議院選挙で、社会保障等で「外国人が不当に優遇されている」などのデマを発信した排外主義の立場に立つ勢力が台頭した。差別や排外主義が戦争や関東大震災時の弾圧につながった歴史を研究・継承し、包摂性のある社会に進む努力が必要ではないか見解を問う。</p> <p>2 物価高騰から県民生活を守る施策について</p> <p>(1) 物価高騰が続き、県民生活が深刻な状況にある。県民生活実態への認識、県独自の支援事業や市町村事業への新たな支援策を検討すべきと思うが、見解を問う。</p> <p>(2) 6月補正で増額となった子ども食堂等への支援の状況を問う。</p> <p>3 生活保護行政について</p> <p>(1) 今年6月27日、最高裁は2013年の生活保護引下げ処分が違法だと認め、原告勝訴の判決とした。改定前基準との差額分の保護費の支給が求められている。裁判の判決への見解と今後の対応、物価高騰が続く中であり保護費の引上げ等を国に求めるべきではないか。</p> <p>(2) 保護受給世帯の推移と、また申請後の決定迅速化などを求めてきたが、運用改善の状況を問う。</p> <p>4 農業振興と農家支援、食糧危機への対策の強化について</p> <p>(1) 物価高騰が続く中、補正予算等の執行を速やかに行う必要がある。執行状況及び新たな支援拡充についても取り組むべきと思うが、検討状況を問う。</p> <p>(2) 農家の後継者不足問題は深刻である。後継者不足の実態と対策の状況を問う。</p>			

- (3) 異常気象、気候危機が進行する中で、稲作や穀物等の沖縄での増産等に取り組むなど、食料自給率向上の取組強化が必要だが、認識を問う。県民の食料生産、食料品備蓄等に関して全庁体制で取り組む必要があるが、現状と検討状況を問う。
- 5 豊見城市内の交通渋滞解消の取組状況及びL R T等の豊見城市、南部地域への整備について検討状況を問う。
- 6 我が会派の代表質問との関連について